

大豆生産における高単収・安定生産を実現するため、排水対策、土づくり、播種、施肥、病虫害防除における基礎をまとめたガイドラインを紹介。

## 目次

1. 日本の食と農業を元気にする大豆生産
2. 転作大豆における基本技術
  - ①適切な土壌水分管理と適期播種
  - ②土づくりの励行
3. 大豆施肥におけるポイント
  - ①施肥による養分補給
  - ②カリウム不足に注意
  - ③持続的な生産に向けて
4. 大豆の病虫害・雑草防除
  - ①病虫害防除のポイント
  - ②雑草防除のポイント
5. 大豆用肥料銘柄例
6. 大豆栽培推奨農薬リスト



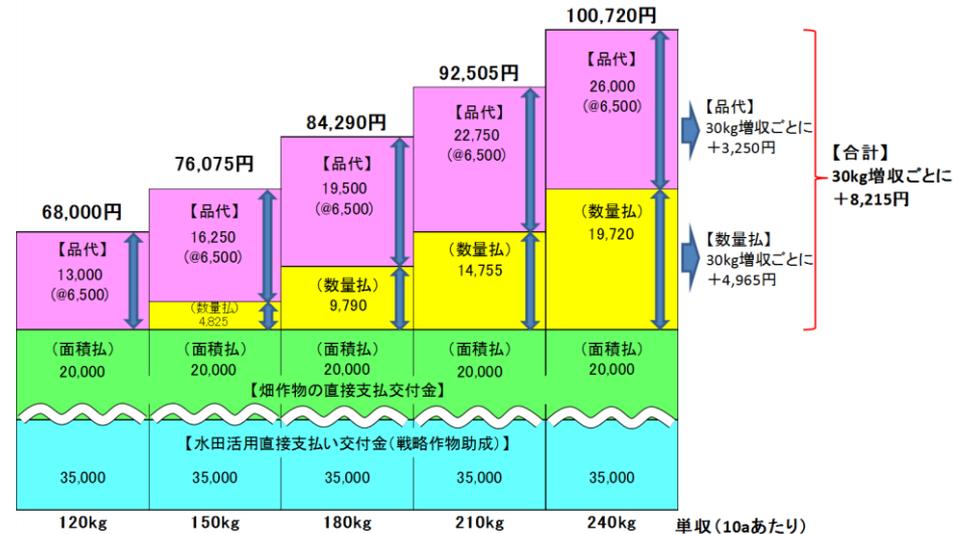
## 大豆栽培における5つのポイント

- Point 1** 排水対策を徹底しましょう。
- Point 2** 堆肥等の投入による土づくりを徹底しましょう。
- Point 3** ブロックローテーション等の輪作を実施しましょう。
- Point 4** 適切な病虫害・雑草防除を行いましょ。
- Point 5** 中耕・培土などの管理作業を徹底するとともに、適期に収穫しましょう。



記載先

## 10a当たりの単収による生産者手取りイメージ (水田作の場合)



品代手取りは6,500円/60kgで試算  
 数量払金額: 固定払いの面積払20,000円/10aを差し引いた平均交付単価9,930円/60kg(令和2~4年産)で試算  
 産地交付金: このほか、地域の裁量により交付される場合あり

基本技術の励行による農家手取りの向上を!!